

8

学校・家庭・地域の連携（人権全般）

実践する場面

- ①対象者 行政職員、教職員、PTA会員（小・中・高校生をもつ保護者）、各種社会教育関係団体員等
- ②所要時間 90分

活動のねらい（ポイント）

- ①相手の立場を理解し、よりよい関係づくりをめざそうとする気持ちを育てる。
- ②学校・家庭・地域がよりよい関係をつくり、連携して人権教育を推進していくには、どのようなことが必要かを考える。

準備するもの

ホワイトボード、ホワイトボード用マーカー、A3判用紙、太ペン、マグネットバー、役割カード（資料1）、相談カード（資料2）、記録用紙（任意のもの）

進め方（展開例）

時間	学習の流れ（活動・内容）	留意事項	備考（資料等）
導入 20分	<p>◆学習の確認（5分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会のねらい ・日程 ・参加体験型学習における約束 <p>◆自己紹介（5分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループで簡単に自己紹介をする。 <p>◆アイスブレイキング（10分）</p> <p>「ひとふでまわし」</p> <p>①紙に描かれた簡単な図形に各人が一筆ずつ描き加え、時計回りに2周回して絵を完成させる。</p> <p>②できあがった絵をホワイトボードに掲示する。</p> <p>③自分たちのグループの絵が何の絵かグループごとに声を合わせて発表する。</p> <p>④感想を発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・[参加体験型学習の約束]の内容を伝える。 ⇒P.5の4-(5) ・事前に4人のグループをつくっておく。 ・円等の図形に一筆の例を示しながら、自分の直前の人は何の絵を描こうとしていたのか推し量って一筆を加えることを伝える。 ・声を出さずに行い、何の絵かについては、発表のときまで話さないように伝える。 ・感想を生かしながらまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・A3判用紙 ・太ペン ・ホワイトボード ・マグネットバー
<p>他者の考えを推し量る難しさや、他者の考えを理解し尊重しようとする姿勢の大切さに気づく。</p>			

時間	学習の流れ（活動・内容）	留意事項	備考（資料等）
展開 60分	<p>◆アクティビティ（50分） 「保護者相談室」（ロールプレイ）</p> <p>①各グループで【相談1～4】の相談者を決める。</p> <p>②各グループの【相談1】の相談者の人が【相談1】の相談カードを受け取る。</p> <p>③他の3人が【相談1】で使う役割カードをそれぞれ取る。</p> <p>④【相談1】の相談者が相談カードに書かれた内容を役割になりきって読み上げる。</p> <p>⑤他の3人が自分の役割カードの立場に立った応答を考える。</p> <p>⑥他の3人が【相談1】の人の相談に順に応じる。</p> <p>以下、【相談2】～【相談4】を同様に行う。</p> <p>◆ふりかえり（10分）</p> <p>①司会、記録を決め、グループごとにふりかえりを行う。</p> <p>②グループで出た意見を全体に発表し、共有する。</p>	<p>・各グループに役割カードを配付する。</p> <p>・役割カードの回答者の設定は実態に応じてかえてもよい。</p> <p>・【相談1】の相談者の人はそれぞれの応答に対して質問したり、意見をいったりしてもよい。</p> <p>・進め方として⑤1分、⑥1人2分を目安にするとよい。</p> <p>・以下同様にそれぞれ相談者や回答者に立場をかえて体験するように伝える。</p> <p>・ファシリテーターは、ホワイトボードにキーワードを板書していく。</p>	<p>・相談カード ⇒ P.57</p> <p>・役割カード ⇒ P.56</p> <p>・記録用紙</p> <p>・ホワイトボード ・ホワイトボード用マーカー</p>
まとめ 10分	<p>◆学習のまとめ（10分）</p> <p>・ファシリテーターの話を聞く。</p>	<p>・ホワイトボードに書きとめたキーワードを生かしながらまとめる。</p> <p>・活動のねらい（ポイント）をおさえる。</p>	
	<p>・同じ物事でも役割や立場によって違った捉え方をする場合があることに気づく。</p> <p>・立場としての発言と本心とのギャップに気づく。</p> <p>・回答者の言葉や態度によって相談者の気持ちに違いが生じることに気づく。</p> <p>・相手の考えを受けとめるとともに自分の考えを伝えていくことが、よりよい関係づくりには大切である。</p>		

<参考資料 「参加体験型人権学習ワークシート集」神奈川県教育委員会（平成15年発行）>

学習を深めるために

- ふりかえりて出てきたことを各グループの記録用紙などをもとにまとめ、PTA広報などでPTA会員に紹介していくのもよい。

役割カード

PTA ^{かいちょう} 会長

PTA ^{ふくかいちょう} 副会長

自治 ^{じち} ^{かいちょう} 会長

市町村 ^{しちょうそん} の ^{しよくいん} 職員

校 ^{こう} ^{ちょう} 長

相談カード

【相談 1】

この間、学校の運動会に出かけたところ、本部席の隣に敬老席というのがあって、そこに見るから若い保護者が大勢座っていました。敬老席は運動会を見るには特等席で、座っていいなら自分も座りたいです。高齢者なんてほとんど来ていないのに、一般観覧席を削ってまで敬老席を設ける必要があるんですか。

回答者：自治会長、校長、PTA会長

【相談 2】

この間、PTA総会に出かけたら、PTA会長が「本日は大勢のご父兄の皆さまにお越しいただき、ありがとうございます。若くてお美しいお母さま方に囲まれてわたしもうれしい限りです。」とあいさつしていて、気になりました。他の保護者に聞いても「別に気にならない。」というのですが、気にするわたしが変なのでしょうか。

回答者：校長、PTA会長、PTA副会長

【相談 3】

先週から小学校の隣の公園にホームレスの人がいて、高学年の子はその人をからかったり、その人のダンボールに石を投げたりしているようです。でも、低学年の子の中には、いじめられていたところをその人に助けてもらったのがきっかけで親しくなり、その人に給食の牛乳やパンを持っていっている子もいるようなのですが、何となく心配で、何かある前にどこかへ行ってほしいので、かわりに話してもらえないでしょうか。

回答者：市町村の職員、校長、PTA会長

【相談 4】

わたしの隣の家にはわたしの子どもの同級生が住んでいるのですが、たまにその家から子どもの泣き声や物音が聞こえてきます。その子は学校で他の子をぶったり蹴ったりしているそうです。同じクラスの保護者の方たちにその子のことを話したら、「かわりにならないほうがいいよ。」といわれました。その子の家には幼児や乳児もいて、わたしとしてはとても気になるのですが、どうしたらいいでしょうか。

回答者：市町村の職員、校長、自治会長